# 子どもの養育に関する合意書

### 1. 親権

こどもの親権については以下のとおりとします。

養育費の額

	名前	性 別	生年月日	親権者
第1子	ふりがな	男・女	年 月 日生	父 • 母
第2子	ふりがな	男 • 女	年 月 日生	父・母

(父・母) は(父・母) 対して、以下の条件でこどもの養育費を払うこととします。ただし、父母の経済的事情が変更した場合には、協議の上変更することとします。

いつから

養育費の支払い期限

養育費の支払い期間

2	善芸	書

第1子	月額	円	□毎月(□(	)日まで )まで	( (	の取り決めの月から		( ) 才に 下の学校を卒業	に達した後の3 きするまで	月まで
第2子	月額	円	□毎月(□(	)日まで )まで	(	の取り決めの月から )から	□満 □満 □以1 □高札		D誕生日まで L達した後の3 きするまで □ (	月まで
その他(入	、学、進学、習い	事、入院	や手術にかた	のる費用等の負担に	ついて	()				
		養育			合にか	かる手数料は、支払者	が負担しま			
座   元   元   元   元   元   元   元   元   元	金融機関名 本・支店名 コ座の種類 コ座の番号 コ座の名義	普通	第1子 店 面	その他		金融機関名 本・空の種類 口座の番号 口座の名義	普	第2子 店 通	その他	
その他										
	面会交流(離れ					迷続的に会って話をし こどもの安全と安心			の、電話や手約	紙で交流
	3	を流の頻原	度と方法			交流の場所		父	母の連絡方法	
	ヶ月に( )  話など(	回程度 回程度	日帰り( 宿泊 ( 日帰り( 宿泊	)時間程度 )泊程度 )時間程度 )泊程度 )泊程度 )		□公園・近隣施設など □面会する親の自宅 □その都度協議 □(	)	ロメール □手紙 □電話 □FAX □(	)を通	じて
	育費について、	以上の	とおり合意	むします。				年	月	
父										
氏名 現住所	〒(	)			ED	電話 メール ( 緊急連絡先(				)
<u>B</u>										
氏名	= /				ЕР	電話 (   メール (   緊急連絡先(				)
現住所	〒(	)								

# 記入例

## 子どもの養育に関する合意書

#### 1. 親権

こどもの親権については以下のとおりとします。

	名前		性別	生年月日	親権者
第 1 子	ふりがな 🛕	布 花子	男・女	平成28年 1月 1日生	父 • 📵
第 2 子	ふりがな 🛕	布 太郎	<b>男</b> 女	令和元年 2月 2日生	父 ⋅ 📵

#### 2. 養育費

(父・母)は(父・母)対して、以下の条件でこどもの養育費を払うこととします。ただし、父母の経済的事情が変更した場合には、協議の上変更することとします。

101								
	養育費の額	養育費の支払い期限	いつから	養育費の支払い期間   いつまで				
第 1 子	月額40,000円	<b>☑</b> 毎月(25)日まで □()まで	図この取り決めの月から □ ( ) から	<ul><li>□満( ) 才の誕生日まで</li><li>□満( ) 才に達した後の3月まで</li><li>☑以下の学校を卒業するまで</li><li>□高校 ☑大学 □( )</li></ul>				
第2子	月額40,000円	<b>☑</b> 毎月( 25)日まで □( )まで	☑この取り決めの月から □( )から	<ul><li>✓満( 20 ) 才の誕生日まで</li><li>□満( ) 才に達した後の3月まで</li><li>□以下の学校を卒業するまで</li><li>□高校 □大学 □( )</li></ul>				
その	)他(入学、進学、習い事、	入院や手術にかかる費用等の負	負担について)					
· 小入	)学校への入学時には祝い金 院、手術に要する医療費は	さして、10万円を支払う。 そ は、双方が半額ずつ負担する。	その後の進学時については、双方	協議する。				
		養育費の支払い方法(口座振込	Lの場合にかかる手数料は、支払	者が負担します。)				
)	A =1100 D	第1子	A = 11/1/100 P	第2子				
回座 振込	□座の種類		金融機関名 本・支配 ロ座の種類 ロ座の名義 コ	曲布 銀行 から支 店 普通 その他 67890 フ タロウ				
その他								

### 3. 面会交流

こどもの面会交流(離れて暮らす父や母がこどもと定期的に、継続的に会って話をしたり、一緒に遊んだり、電話や手紙で交流すること)については、以下のとおりとします。面会交流の際は、こどもの安全と安心を第一とします。

交流の頻度と方法	交流の場所	父母の連絡方法	
□こどもが望むときいつでも ☑( 1 )週間に( 1 )回程度 日帰り( 3 )時間程度 宿泊( )泊程度 ☑( 6 )ヶ月に( 1 )回程度 日帰り( )時間程度 宿泊( 2 )泊程度 □手紙や電話など(	✓公園・近隣施設など □面会する親の自宅 □その都度協議 □( )	☑メール □手紙 □電話 □FAX □( )を通じて	
その他特記事項 ・毎週日曜日午前 11 時に神楽殿で待ち合わせ。詳細については、メー ・誕生日には、手紙を添えたブレゼントをを贈る。 ・遠方への転勤など事情が変わった場合は、再度協議する。	ルで協議する。		

こどもの養育費について、以上のとおり合意します。

<del>令和 4 年 4 月 1 日</del>

父

氏名	由布 一郎	ED ED	電話 ( 090-1234-5678 メール ( <u>abc@dd.ne.jp</u> 緊急連絡先 (	)
現住所	〒 (879−0000			
		由布市庄内町 1 丁目 2 番地		

<del>[]</del>

氏名	由布 さくら	ED	電話   メール   急連絡先	(	090-9876-5432 xyz@ef.co.jp	)
現住所	₹ ( <b>879</b> −1111 )					
	由布市湯布院町 2	丁目 1 番地	<u> </u>			